

## 共同運営部門：泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター（サザンウィズ）

### —概要—

泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター（以下、サザンウィズ）は、泉州南部地域の初期・後期研修医を始めとする医療に従事する職員の教育・研修を担っている。りんくう総合医療センターに隣接する教育研修棟の2階に位置し、遠方からのアクセスにも良好な立地となっている。

#### シミュレーション機器一覧

血管内治療トレーニング	ANGIO-Mentor デュアルシステム
腹腔鏡手術トレーニング	ラップメンター
	CVC穿刺挿入シミュレーターⅡ
	腹腔鏡縫合手技評価シミュレーター 3台
	エンドワークプロⅡ 3台
OPCAB吻合手技 トレーニング	OPCAB吻合手技訓練装置セット
	MICSフルセット
	開心セットA
	CABGセット
	心臓弁尖用器械セット
実体顕微鏡手術トレーニング	マイクロ実体顕微鏡システム
	マイクロ剪刀ストレートタイプ
	ジュエラーピンセット
	マイクロ器具滅菌用トレイセット
	マイクロ鑷子
	マイクロ持針器(止付)
	マイクロ外膜用直剪刀
	切開用反剪刀
	インファントウォーマー
周産期トレーニング	PROMPT分娩介助教育トレーナー
	ソフィー産科シミュレーターセット
	新生児蘇生モデル
	コーケン未熟児モデルBタイプ
	産科鉗子セット
	新生児蘇生講習会関連物品セット
麻酔トレーニング	経食道心エコーシミュレーター
	全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式
成人及び小児患者	ナーシングアン 2台
急変対応トレーニング	SimPadシステム
	SimPadプロテクションプログラム
	患者モニター タブレット 12 型
	ソフトケース(全身)
	ナーシングアン用創傷ケア、診断セット
	シムベビー基本セット
	周辺機器フルセット
	コンプレッサー110V
	コンプレッサーキャリングケース
	周辺機器セット用搬送ケース
	ALS シミュレーター 4台
	リトルアン 6台
	AED トレーナー 6台
	気道管理セット 4セット
電子カルテ端末	デスクトップ端末 2台
	ノート端末 10台

### —実績—

サザンウィズに所有する機器は、事前に登録された研修プログラムもしくは、実施の都度行われる申請・承認により使用することが可能となる。各シミュレーター類の使用は、事前に承認された研修プログラムによる場合が多く、各種の研修コース開催は、その都度承認を受けている。以下に2015年度のシミュレーター利用実績を記載する。

#### シミュレーション機器利用実績(回)

シミュレーション機器	回数
ANGIO-Mentor デュアルシステム	61
ラップメンター	72
CVC穿刺挿入シミュレーターⅡ	20
腹腔鏡縫合手技評価シミュレーター	56
OPCAB吻合手技訓練装置セット	10
MICSフルセット	10
マイクロ実体顕微鏡システム	9
PROMPT分娩介助教育トレーナー	42
インファントウォーマー	38
経食道心エコーシミュレーター	18
全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式	7
ナーシングアン	39
シムベビー基本セット	14
ACLS シミュレーター	70
リトルアン	170
AED トレーナー	176
気道管理セット	111

サザンウィズは、研修プログラムの検討や、コース開催準備、小児二次健診、カンファレンス、電子カルテ端末操作研修、委員会の開催など多方面に利用されている。

#### 各室利用状況(回)

シミュレーション講義室	325
講習室	81

2015年度の各種コース開催状況を以下に記す。一次及び二次救命処置に関するコース、新生児及び妊産婦救命処置コースなどが多く開催される傾向にある。医療技術職向けの専門的な研究会も開催されており、大阪圏を越えて、広い地域から来所している。

各種コース開催状況(回)

二次救命コース	1
ICLS コース	2
MCLS コース	2
BLS コース	8
NCPR	1
ALSO	1
PC3	1
SSTT コース	4
MIMMS	1
DIRECT 研究会	1
IABO ハンズオンセミナー	2
PCPS 研修会	1
ペースメーカー勉強会	1
Nellcor 技術講習会	2

【BLS コースの開催】

サザンウィズでは、職員向けをはじめ各職種向けの急変時対応を含む各種の一次救命処置(BLS)コースを28回にわたり開催した。年度末には、院内のBLSインストラクターを募集し、多くの希望を受け付け一次救命処置コースの開催環境を整備した。



【各種内覧会の開催】

泉州南部地域では希少なシミュレーションセンターであるため、各方面からの見学を受け入れた。医学生や各種医療技術職、教育機関など多岐にわたっていた。バーチャルなシミュレーション機器や、実際の手術器具を用いたシミュレーション装置など、安全な診療における臨床研修の必要性など実感していただけた。

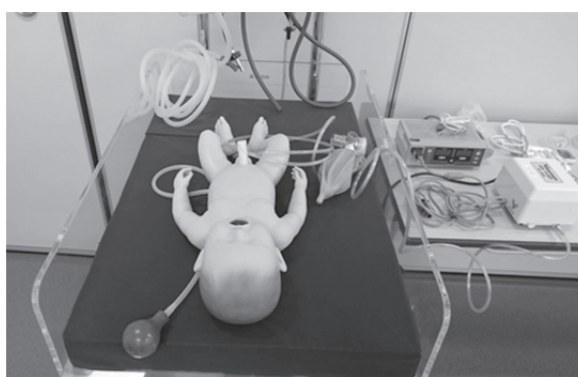


【PC3(ピーシーキューブ)の開催】

PC3とは、妊産婦に起こる突然の心肺停止や急変に対して確実な初期診療や蘇生を実施する手技を習得することを目的とした講習会である。本コースでは、これらのスキルをもとにシナリオを通して、妊産婦の救命を目指した治療戦略を学習することを目的としている。

【NCPR の開催】

NCPRとは、新生児の蘇生に向けた技能を習得するためのコースであり、日本周産期新生児医学会新生児蘇生法普及事業により全国で講習会が開催されている。



—今年度の成果と反省点—

サザンウィズの運用が開始され、1年を経過した。シミュレーターの運用については、診療科毎に適宜運用されているがばらつきも見られる。外部を含む講習会、コースの開催は多くあり、当センターの機能を十分発揮することが出来た。運用が開始されてまだ日が浅く、機材も新しいため故障・修理など比較的軽微であった。今後は機材の保守について、運用状況を鑑みながら適応を考慮したい。

—来年度への抱負—

今年度の運用に加え、院外向け一次救命処置コースの開催など多方面に関連するプログラムを展開したい。